

□□■-----  
□■-----

広島校だより(2016年5月号)

-----Vol.116/2016.5.11-----■□  
-----■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。  
広島校だより5月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■  
目次 - INDEX -  
■-----■

- ◆1- NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2- 研修のご案内(2016年6月開催)
- ◆3- その他のご案内
- ◆4- コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

=====

★  
| ■人気の研修2コースを追加開催します!

広島校で5月に開催する「新任管理者研修」と「成果を上げる実践的仕事管理術」の研修について、大変多くの受講申込みをいただきましたので、下記日程で追加開催いたします。

- ◆新任管理者研修(7月開催)  
日程:平成28年7月19日(火)~22日(金) <4日間>  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093449.html>

- ◆成果を上げる実践的仕事管理術(9月開催)  
日程:平成28年9月27日(火)~29日(木) <3日間>  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093455.html>

★  
| ■「広島校プロモーション動画」を作成しました!

広島校の研修の様子を分かりやすくお伝えするため、「実践してこそ人は育つ」をテーマとした動画を作成し、YouTubeで公開しております。撮影には、平成27年度の経営管理者養成コースや工場管理者養成コースの受講者・講師の方々にご協力いただきました。ぜひご覧ください!

- ◆広島校プロモーション動画  
<https://youtu.be/czcmg28bn80>

=====  
■ 2. 研修のご案内 (2016年6月開催)  
=====

★  
6月1日(水)～2日(木)、6月28日(火)～30日(木)、7月20日(水)～21日(木)  
<※インターバル研修・全7日間>

[16-07] 管理者マネジメント力向上コース

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093439.html>

【研修のポイント】現場管理者として求められる「組織」「仕事」「人」を主体的にマネジメントする能力を、総合的に養成します。

★  
6月7日(火)～9日(木) <3日間>

[16-08] BCP(事業継続計画)作成実践講座  
～災害に備えて強い体質をつくる!～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093440.html>

【研修のポイント】突発的な災害が発生した際に早急な事業の復旧を目指すためBCPの概要や作成手順をケース事例による演習を交えて学びます。

★  
6月14日(火)～16日(木) <3日間>

[16-10] 売上アップのための営業計画の立て方と管理の仕方

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093442.html>

【研修のポイント】営業員のやる気を引き出し成果を上げる営業計画の立て方と管理の仕方を、自社営業計画の立案・改善演習を交えて学びます。

★  
6月21日(火)～23日(木) <3日間>

[16-11] 購買・仕入コスト削減の考え方・進め方  
～攻めの購買・仕入で利益を生み出す!～

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093443.html>

【研修のポイント】購買・仕入業務のあるべき姿を理解し、コスト削減に取り組む上で必要な考え方と効果的な購買・仕入の方法を学びます。

★  
■その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/index.html>

■中小企業者向け研修パンフレット『研修ガイド2016』の送付をご希望の方は、下記フォームから、件名に「研修ガイド2016希望」、内容欄に送付先

住所や必要部数をご記入の上、お申し込みください。

資料請求・お問合せフォーム

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/form/003995.html>

=====  
■ 3. 其他のご案内  
=====

★

■ 中小機構中国本部からのお知らせ

【e コマース講座入門コース(下関)・実践コース(広島)】

EC 活用で効果的な販路開拓を実現することを目的にセミナーと個別相談を開催いたします。入門・実践の2コースで「メディア活用」「分析手法」などをテーマに最新のテクニックをお伝えします。

◆日程：入門コース(下関) 6月22日(水) 13:00~18:00  
実践コース(広島) 7月26日(火) 13:30~16:50

申込・詳細ページ

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/seminar/098421.html>

-----  
【越境 EC 勉強会】

越境 EC の事業計画作成から、サイト構築の補助金申請までサポートする勉強会を開催します。

◆プログラム構成

- ・勉強会① 基礎知識編 6月1日(水) 広島会場
- ・勉強会② 実行・計画策定編 6月29日(水) 広島会場
- ・越境 EC フェス(マッチング) 7月 東京・大阪・福岡

※サイト設置・翻訳の補助金申請は別途審査(第一期…6月、第二期…9月)

申込・詳細ページ

<http://crossborder.smrj.go.jp/>

-----  
【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。5月の相談会は次のとおりです。

- ◆広島会場(中小機構中国本部) 5月17日(火)、23日(月)
- ◆米子会場(米子商工会議所) 5月18日(水)
- ◆岡山会場(岡山商工会議所) 5月23日(月)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

-----  
【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中企業の皆様のための相談窓口を開設します。5月の相談会は次のとおりです。

◆5月13日(金)、17日(火)、24日(火)、25日(水)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

-----  
【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。5月の相談会は次のとおりです。

◆5月17日(火)、24日(火)

<http://www.smr.j.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

★

■「販売戦略塾」の参加者募集

ひろしま産業振興機構では、自社のマーケティング力を強化していただくとともに、販路拡大をお手伝いするため、販路開拓の専門家による、マーケティングセミナーや個別商品のブラッシュアップ(開発・改良)・販路開拓支援等の実施により、「売れる商品づくり・仕組みづくり」を習得する販売戦略塾を開催します。

◆日時・場所

【広島会場】平成28年5月21日(土) 13:00~17:00

広島県情報プラザ 多目的ホール(広島市中区千田町3-7-47)

【福山会場】平成28年5月22日(日) 13:00~17:00

広島県福山庁舎3号館8F会議室(福山市三吉町1-1-1)

◆内容

(1) マーケティング力強化セミナー

「販売戦略を意識した、マーケティングの基礎知識」  
株式会社CDG 代表取締役社長 大平孝 氏

(2) 支援企業の事例発表「「広島れもん鍋のもと」開発を通じて学んだこと」  
よしの味噌株式会社 代表取締役 野間雅則 氏

(3) 販路開拓支援プラットフォームなど事業説明

申込・詳細ページ

<https://www.hiwave.or.jp/event/8292/>

<お問い合わせ先>

(公財)ひろしま産業振興機構 中小企業・ベンチャー総合支援センター  
担当: 下桶・蔵田・廣井 TEL: 082-240-7701 FAX: 082-249-3232  
E-mail: [sien-center@hiwave.or.jp](mailto:sien-center@hiwave.or.jp)



---

■平成 28 年度岡山県よろず支援拠点第 1 回セミナー&懇親会

---

真の経営者となるために生き抜く力を学ぶ～事業承継と経営革新～

◆日時：平成 28 年 5 月 18 日(水) 15：30～17：00

◆場所：ピュアリティまきび橋の間（岡山市北区下石井 2-6-41）

◆内容

15：30～17：00 セミナー（定員 70 名）

真の経営者となるために生き抜く力を学ぶ～事業承継と経営革新～

<講師>株式会社アテナソリューション 代表取締役 立石裕明 氏

17：00～17：30 お知らせ

岡山県よろず支援拠点より平成 28 年度支援体制などについて

17：30～19：00 懇親会（会費：5,000 円、定員：50 名）

申込・詳細ページ

<http://www.optic.or.jp/yorozu/?cat=3>



---

■よろず支援拠点出張相談会のご案内

---

◆鳥取県よろず支援拠点 ビジネス情報相談会（鳥取県県立図書館連携）

<http://www.library.pref.tottori.jp/event/2016/03/-317.html>

◆岡山県よろず支援拠点 出前よろず支援拠点

[http://www.optic.or.jp/yorozu/?page\\_id=385](http://www.optic.or.jp/yorozu/?page_id=385)

◆広島県よろず支援拠点 出張相談会（福山会場）

<https://www.hiwave.or.jp/event/8143/>

広島県よろず支援拠点 出張相談会（三原会場）

<https://www.hiwave.or.jp/event/8272/>

広島県よろず支援拠点 出張相談会（もみじ銀行共催）

<https://www.hiwave.or.jp/event/8208/>

◆山口県よろず支援拠点 出張相談会（山口・周南・萩・岩国・防府会場）

<http://yg-yorozu.jp/index.php>

=====  
■ 4. コラム  
=====

「グローバル展開における中小企業の知的財産」

前回(2016年2月号)、グローバル化が進む中で国内外を見据えた知的財産戦略の構築は、中小企業が生き残るために重要な課題となっている、という趣旨でオープンイノベーションの話題とともに情報提供しました。以前にも増して中小企業は独自の判断で海外の状況を踏まえて、場面に応じて経営者も担当者も最適と考えられる選択が必要となっています。

このような状況に対応するべく、最近になって経済産業省、特許庁、そして国土交通省も海外戦略までカバーする資料や研修に利用できる教材やハンドブックなどが発行されています。今回は私が注目したハンドブック、教材をご紹介します。

読者の社内でご活用いただき、経営リスクを防ぐ知的財産戦略の構築に役立ててほしいと思います。

1) 国土交通省「知的財産を活用した海外展開のためのハンドブック  
～中堅・中小建設企業のビジネスモデルの構築を支援します～」

建設企業の海外展開を推進するにあたっては、各社の技術に関する知的財産の保護と活用の双方の観点からの取組が重要。特に、建設業は模倣等の侵害の発見や証明が難しいことや知的財産を活用した海外展開に至っては、権利化された技術の自社による施工・活用や、他社に実施許諾することによるライセンス収入等、適切なビジネスモデルの選定と構築が重要として、知財に関する注意事項やビジネスモデルの考え方のポイントを、企業の具体的な取組事例を紹介しています。

<ハンドブックの構成>

1. 中堅・中小建設企業の知的財産を活用した海外展開に向けて
  - ・海外における知的財産権の取得、想定される知的財産リスクとその対応策等
2. 建設業の知的財産活用事例
3. 中堅・中小建設企業の知的財産を活用した海外展開への支援事業
  - ・海外展開に関する支援、知的財産の海外展開に関する支援等

【以上、国土交通省ホームページより】

国内の建設需要は旺盛なものがありますが、中小企業が独自の技術で海外展開を図ることで、新たな収益が図れるものと思います。海外は規格や基準などが違いますが、世界的にみても日本は超ハイレベルと言え、その技術を世界で貢献できれば素晴らしいと思います。

なお、ハンドブックは以下のホームページからダウンロードできます。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/totikensangyo13\\_hh\\_000416.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/totikensangyo13_hh_000416.html)

2) 特許庁「グローバル知的財産・標準化戦略に関するケース教材」

海外の先進的企業の経営戦略は「市場の創出」と「シェア・収益の獲得」を両立させるオープン&クローズ戦略が主流となる中、我が国企業が新産業の形成を主導し、グローバルな競争力を高めていくためには、ビジネスモデルの構築において知的財産や標準化を効果的に活用していく必要がある。そこで、知的財産を経営戦略に活用できる人材の育成を目的にグローバルな知的財産・標準化戦略をテーマとした教材を開発、少人数グループによるディスカッションを行うケースメソッド形式想定し、研修等で利用するものとすることです。

【以上、特許庁ホームページより】

当方も検証研修を視察しておりますが、中堅クラス以上の企業において重要な知財経営思考をするために参考になる研修で、教材を自社で活用すること

で大いに役立つものと思います。活用には特許庁への申請が必要なようですので、以下のホームページを参照してください。

[https://www.jpo.go.jp/shiryou/s\\_sonota/teaching\\_case.htm](https://www.jpo.go.jp/shiryou/s_sonota/teaching_case.htm)

3) 九州経済産業局「マンガでわかる！『転ばぬ先の知財』のススメ」  
～創業予定者必見！これを読めば知的財産のリスクや必要性がわかる！～

企業活動に潜む知的財産のリスクや知的財産に取り組むメリットを平易に理解してもらうために、マンガ形式によるガイドブックを制作。知的財産に関する“理解の不足”、“不測の事態”という二つの“ふそく”が少しでもなくなれば幸い、として紹介されています。

【以上、九州経済産業局ホームページより】

手段はいろいろな形がありますが、知的財産がとっつきやすく理解が深められる資料として大いに参考にしてほしい。以下のホームページからダウンロードできます。

[http://www.kyushu.meti.go.jp/press/1603/160331\\_1.html](http://www.kyushu.meti.go.jp/press/1603/160331_1.html)

4) 経済産業省「秘密情報の保護ハンドブック～企業価値向上に向けて～」

最近では、特許要件を満たすと思われる発明でも敢えて秘密とする企業も増え、秘密情報は、ひとたび漏えいが起こると、研究開発投資の回収機会を失ったり、社会的な信用の低下により顧客を失ったりと、甚大な損失を被る。秘密情報の保護強化は喫緊の課題となっている。営業秘密として法的保護を受けられる水準を越え、秘密情報の漏えいを未然に防止するための様々な対策をまとめた、としている。

【本ハンドブックで紹介している主な内容】

<自社の秘密情報の漏えい対策>  
<他社から意図せず訴えられないために>  
<もしも情報漏えいが発生した時の対応>

【以上、経済産業省ホームページより】

工業所有権だけでなくノウハウを守るための営業秘密の確保は近年では特に重要であるといえます。このハンドブックを手元に、社員一人一人が秘密保持の意識を高め、企業内での体制整備に役立つことを願っています。

なお、ハンドブックは以下のホームページからダウンロードできます。

<http://www.meti.go.jp/press/2015/02/20160208003/20160208003.html>

5) 中国経済産業局知財 WEB セミナー『もうけの花道』～知財戦略のススメ～

動画を使った知財 WEB セミナーとして定評のあるもうけの花道でも、リスク対応ごとのカリキュラムの編集を進め、この度カリキュラムを明確にしました。これにより、閲覧者が例えば、展示会に出るときの抑えるべきポイントや必要な準備などを関連するいくつかの映像を体系立てて見れるようにしている。今後教材として活用しやすくする改良が予定されており、引き続き商工会議所や知財総合支援窓口などのある支援機関などで、中小企業向けにカリキュ

ラムの活用を図ってもらいたいと思います。

【カリキュラム構成】

1. 知財戦略の基礎的知的財産戦略の基本を学ぶ
  - 1-1 基本的な知的財産戦略
  - 1-2 中小企業の知的財産戦略事例
  - 1-3 商標登録(ブランド)の活用
2. 事業リスクを避けるには
  - 2-1 開発現場での思い違いを防ぐ
  - 2-2 商標についての注意点

ホームページは以下です。

<http://www.chugoku.meti.go.jp/ip/seminar.html#semione>

世界的規模でのビジネスの広がりや他社との共同・連携による新事業新商品開発。それはすべて軸に知的財産権、知的資産の確保と活用が必要とされています。

ビジネスは知財と共に。

中小機構中国本部 チーフアドバイザー（知財担当）桑原良弘

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただくと幸いです。  
皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/form/003995.html>

\*\*\*\*\*

編集・発行：中小企業大学校 広島校  
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5  
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201

\*\*\*\*\*